

別離

行ってしまった
ああ、行ってしまった
ただ、時計の振子の音だけが迫ってくる

眠ろう、真っ白いシーツにばったり横になって
ああ・・・眠ろう、ただ・・・
残された心臓の音だけが迫ってくる

ぼかんとした壁に四方上下を囲まれて
うらうらとヴィオラの音だけが眼球を押す
ああ、横になっていよう

お眠りなさい、ただ、ただ・・・
優しく重たい掌が肩にそっと触れる
ああ、力が逃げてゆく、全て飛んで行く

乾いた涙の濃い跡に、また
また涙がたらたらと流れ
鼻水もたらたらと流れ

かさかさになった頬を枕に当て
さあ、眠ろう、目を閉じよう
ああ、冷たい枕が心地よい・・・

(1982.5.16)